

こんにちは。きゅうしょくカンガルー！（奈良の学校給食を考える会）です。
みなさまいかがお過ごしでしょうか。とても暑いので、屋外ではマスクを外しま
しょうね。私たちは、おいしい給食&ほんとうの食育をめざして活動しています。

このメルマガは、私たちの活動や奈良県内の給食をめぐる状況をお知らせしたく、
今までの活動の中で連絡先を交換させていただいた方を中心にお送りしています。
メルマガ解除をご希望の方は、お手数ですが、
oishiikyusyoku@gmail.com まで解除希望の旨をお書き添えの上ご連絡ください。

■ ■ もくじ ■ ■

1 田んぼの生き物調査

■ | ■ 田んぼの生き物調査

7月25日橿原の田んぼで「生き物みつけ」を開催しました。今回は講師として、
豊岡市コウノトリ共生課の宮垣均さんにお越しいただきました。

子どもたちがそれぞれ田んぼの中や、畦や、水路で生き物を探し、虫かごや水槽
に入れていきます。そして、図鑑やグーグルレンズなどのアプリを使って、それ
が何という生き物か調べます。見つかった生き物は、ヌマガエル、ジャンボタニ
シ、カイエビ、イナゴ、ケラ（オケラ）、ヤゴ、チスイヒル、コミズムシ、コツブ
マメゲンゴロウ、アメンボなどなど。捕まえられなかったけど、クモやトンボも
いました。

宮垣さんから、田んぼにはクモを頂点とする生態系（食物連鎖）があるというこ
と、生き物は環境の中でそれぞれの役割を果たしているので、生物多様性が大切
だということのお話がありました。豊岡市で行っているコウノトリ野生復帰の取
組みは、まさにコウノトリをシンボルに生物多様性豊かな環境を再生しようとい
う取り組みです。

「生き物みつけ」に先立って、田んぼの環境要因調査も行いました。測定器を使
って田んぼの水温、電気伝導度（EC）、水素イオン濃度（pH）、溶存酸素量（DO）、
酸化還元電位（ORP）を調べます。

この数値と、直前に田んぼでどのような作業を行ったかを照らし合わせることで、田んぼの状態をより詳しく知ることができるようになります。気温など様々な要因でこの数値は変化しますので一度調査しただけで何かが分かるというものではありませんが、継続して調査することで見えてくるものがありそうです。

有機栽培を科学的に学ぶ「BLOF 理論栽培技術実践型講座」を開催中ですので、そこの学びと合わせて実践していくと面白そうです。

田んぼの生き物調査を通して、食べ物はたくさんの生き物が力を合わせることでできているのだと改めて実感することができました。子どもたちにとっても分かりやすいこの取り組みを、今後も続けていきたいと思えます。

●来月もお楽しみに♪●

メルマガ発信元 : きゅうしょくカンガルー! (奈良の学校給食を考える会)

E-mail : oishiikyusyoku@gmail.com

facebook : <https://www.facebook.com/oishiikyusyoku>

事務局 : 生活協同組合コープ自然派奈良内 (奈良市今市町 40-1)
